



平成30年 6月 18日
国立大学法人千葉大学

「うちわ」3500本で省エネ！ 学生がデザインして学生・教職員に配布

千葉大学では毎年、環境ISO学生委員会が夏に向けてオリジナルうちわを製作し、学生・教職員に配布することで学内の省エネを推進しています。今年は3500本製作しました。

今年のオリジナルうちわについて

【サイズ】レギュラー（幅243mm×高さ342mm ※持ち手含む）

【本数】3500本

【素材】紙はコート紙、骨組みはPP（ポリプロピレン）を再利用した環境に配慮した素材

【デザイン】環境ISO学生委員会に所属する田中真由さん（園芸学部2年）が担当。表面には同委員会のマスコットキャラクターである「いそちゃん」が七夕の笹飾りとともに、星空に省エネを願う姿と、星の瞬きの中に身近な省エネ行動のイラストが描かれています。裏面には「省エネで未来の地球を守ろう」というメッセージと省エネ行動が文字で描かれています。



表

裏

【主な配布先】学生向けには環境ISO学生委員会が主催し、各キャンパスで開催される「省エネ省資源イベント」（※下記参照）で配布するほか、附属図書館など手に取りやすいところに設置します。教職員向けには必要本数を学内便で送付し、職場や会議等で配布しています。このほかエコメッセやエコプロといった環境系のイベントでも配布しています。

※省エネ省資源イベント ■西千葉キャンパス：7月5日（木）・6日（金）12:00～12:50

■亥 鼻キャンパス：7月2日（月）12:00～13:00

■松 戸キャンパス：6月26日（火）・27日（水）11:30～13:00

14年続くオリジナルうちわ製作の経緯

千葉大学は国際規格ISO14001を2005年に、ISO50001を2013年に取得し、省エネ省資源など環境負荷の削減に継続的に取り組んでいます。学内外で環境活動を行う「環境ISO学生委員会」は、夏の省エネを推進するために、2005年から毎年うちわを製作し、学生・教職員に配布しています（一部は学外の環境系イベントでも配布）。

学生が趣向を凝らしてデザインする

うちわには地球温暖化の深刻さを伝えるイラストや、省エネ豆知識、千葉大学のエネルギー使用量などエコ意識の啓発を図る内容が描かれていたり、2011年には「Act For Japan」と記載するなど、毎年、学生が趣向を凝らしてデザインしています。



過去のうちわデザイン（一部）

※環境ISO学生委員会は学内外で環境活動を展開する千葉大学の組織の1つです。

取材のお申込み・本件に関するお問い合わせ
千葉大学環境ISO事務局 TEL:043-290-3572
メール：kankyo-iso@office.chiba-u.jp